

ZEB

地球環境に配慮し、カーボンニュートラルを目指す取り組み

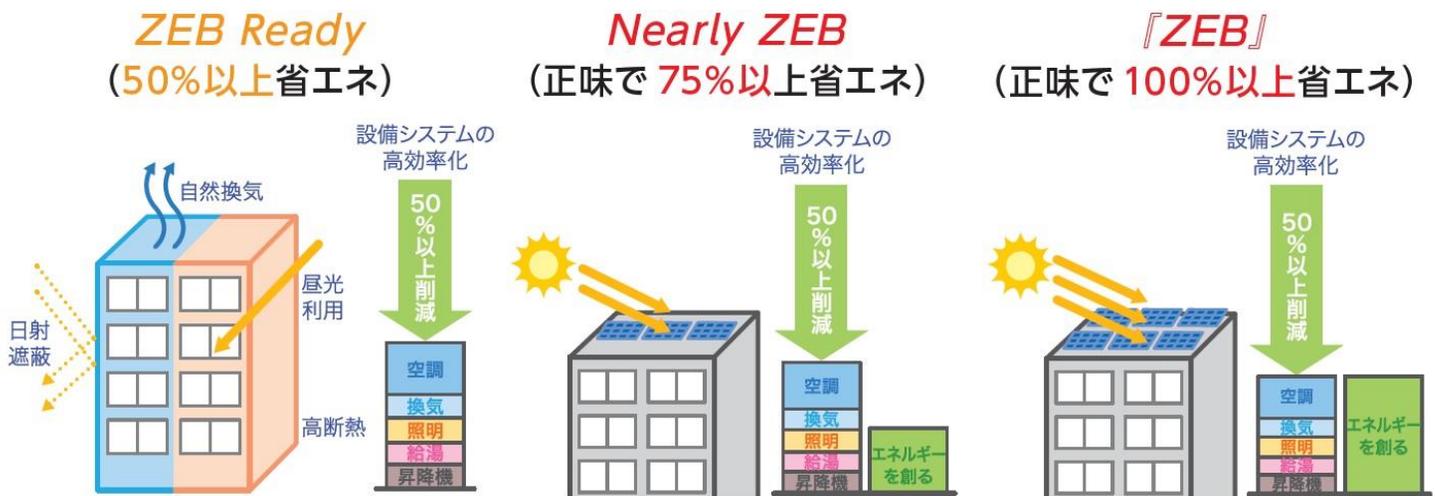
ZEBとは？

Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の頭文字を取ったもので、意味は「設計計算上、建物で消費するエネルギーが実質0である」

快適な室内環境を損なうことなく、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと

高い断熱性能の壁や窓の採用

省エネ性の高い空調熱源機器やLED照明の採用 などで実現を目指します。



東熱のZEB提案の特長

- ①お客様の建物に対応可能な省エネルギー（ZEB）施策を提案いたします。
- ②コスト試算、省エネルギーのシミュレーションを行い、費用対効果の高い施策を行います。
- ③数多くのZEB施工実績より、確実な施工を行い、実運用でのZEBを実現します。

【ZEB化の三本柱】

- (1)建物熱負荷を低減する（断熱、遮蔽等）
- (2)自然エネルギーを使う（再生可能エネルギー含む）
- (3)高効率な機器を使う 高度な制御や各種センサーを駆使し必要分だけ対処するシステム

ZEBプランナー登録

東熱は2017年に「ZEBプランナー」として登録しました。

ZEBの普及促進に向け、ZEBプランナーとしてコンサルティング業務（2025年度受注割合の50%以上を目標）でお客様の建物の省エネルギーを実現します。

